

対象地域	フランス リヨン (及びローヌアルプ州)	在リヨン出張駐在官事務所 リヨン日本人会治安情報収集チーム	
		作成日	対象期間
調査方法 新聞	Le Progrès 紙	2011年5月31日	2011年5月
集計情報の流布	未	在留邦人対象に各団体及び在リヨン出張駐在官事務所ルート	
調査項目:	① 邦人対象の治安情報 ② テロなどの一般治安情報 ③ 今月の出来事 ④ その他の情報		

報告要旨

1、邦人対象の治安情報

- A、 一般的傾向
- B、 地区別・犯罪集計結果：補足文書 1
- C、 多発の手口と場所の特定、防止策：補足文書 2

A、一般的傾向

今月も、空き巣・盗難事件が圧倒的に多く、次いで強盗・暴力窃盗事件、脅し・暴力行為となっています。空き巣・盗難については、企業、商店、ホテル・レストランはもちろん、個人宅での被害も見られました。また路上でハンドバッグや携帯電話をひったくられるという事件も報告されています。強盗・暴力窃盗については小型スーパーやタバコ屋などの小規模商店を狙ったケースが相変わらず多いほか、銀行を狙った被害額の大きい犯行、売上金を銀行に持っていく途中で襲われる事件、日中に自宅に押し入って金目の物を奪うなどの犯行が見られました。

[補足文書 1]

B、地区別 治安情報集計結果

地区別に見ると、リヨン東地区 (Villeurbanne、Saint-Priest)、リヨン北部 (Vaulx-en-Velin、Caluire)、リヨン3区に犯罪が集中しています。

2011年5月集計結果

	1区	2区	3区	4区	5区	6区	7区	8区	9区	リヨン東	リヨン西	リヨン南	リヨン北	アノ県	イゼール県	ロワール県	合計
殺人事件・凶悪事件																	0
すり																	0
空き巣・盗難	1	3	7		1			1		8	1		4		2		28
置き引き																	0
引ったくり							1		1	1		1					4
万引き		1								1							2
強盗・暴力窃盗			2	1		1	2	2		2	1	1	5		1		18
窃盗(車・自転車)			1							1							2
カー・ホームジャック							1										1
車内盗難										1		1					2
猥褻行為・強姦			1			1				1							3
いたずら電話・迷惑																	0
脅し・暴力行為				1	1	1	1	2	2	3	1		3	1		1	17
詐欺(カードなど)																	0
拉致・誘拐																	0
破損・放火		1	1				1	1	1	4	1	1					11
ストーカー																	0
麻薬取引・所持		1	1							1			2		2		7
飲酒/無免許運転										1			4		3		8
夫婦間暴力									1	1							2
軽犯罪																	0
合計	1	6	13	2	2	3	6	6	5	25	4	4	18	1	8	1	105

備考欄： リヨン東→Meyszieu, Saint-Priest, Bron, Vénissieux, Villeurbanne, Saint-Fons
 リヨン西→Craponne, Chaponost, Francheville, Tassin, Brindas, Brignais, Ecully, Sainte-Foy-Les-Lyon
 リヨン南→Oullins, Pierre-Bénite, Saint-Genis-Laval, Givors, Vernaison
 リヨン北→Rillieux, Vaulx-en-Velin, Décines, Caluire, Genas

* 数字はプログレ紙に掲載された軽犯罪の記事の数で、統計的な意味はない。

[補足文書 2]

C, 多発の手口と場所の特定・防止策（新聞による報道記事から）

郵便受けに忘れた鍵を使っての侵入や、自宅にスクーターを入れようとしたところを襲われる空き巣・盗難事件が報告されています。ドアを開けっ放しにしたり、ドアや郵便受けに鍵を差したまま忘れるといったことのないよう十分注意しましょう。また路上での引ったくりも見られました。自宅近辺でも道を歩いているときも、周囲に不審な者がいないか、自分に近づいてこないか、十分な警戒が必要です。

リヨン市内の ATM で現金を引き出そうとしていたお年寄りがルーマニア系の未成年 2 人に現金を奪われる事件が報告されています。警戒心が薄かったり隙を見られたりして被害に遭う可能性が多いため、現金はなるべく路上でなく建物内の ATM で引き出すようにしましょう。日中でも自宅に 1 人であるときなどは、ドアベルが鳴ったら訪問者を確認し、簡単にドアを開けないよう注意しましょう。

① 強盗・脅し窃盗

- 5 月 3 日昼頃、ナイフを持った覆面の男がリヨン 6 区のタバコ屋に押し入り、売上金を脅し取って逃げた。推定被害額は 500~1000 ユーロ。（プログレ紙 5 月 5 日）
- 5 月 6 日午後、リヨン 3 区の小型スーパー-Casino に 2 人組が押し入り、売上金を脅し取って逃げた。経営者は病院に運ばれたが怪我はない。（プログレ紙 5 月 7 日）
- 5 月 7 日夜 10 時半頃、Rillieux-la-Pape のバーに覆面の 2 人組が押し入り、レジの現金を要求。ところが引き出しが開かなかったため、硬貨の入ったメタルケースを奪って逃げた。2 人は武装していなかった。（プログレ紙 5 月 10 日）
- 5 月 10 日午前 5 時 40 分ごろ、リヨン 3 区で、店を開けようとしていたカフェの経営者が待ち伏せていた 2 人組による強盗の被害に遭い、ピストルと催涙ガスで脅されて現金を奪われた。犯人らはその後 2 輪車で逃走した。（プログレ紙 5 月 11 日）
- 5 月 10 日朝、Décines で、前日の売上金を銀行に持って行く途中のバー経営者が 2 人組に襲われた。犯人の 1 人が被害者の首をつかんで転倒させ、もう 1 人が現金の入ったかばんを奪って 2 人とも逃走。被害額は数千ユーロにのぼる。（プログレ紙 5 月 12 日）
- 5 月 12 日夕方 5 時頃、リヨン 4 区クロワルツ地区にある宝飾工房にナイフを持った 2 人組が押し入り、宝石類と貴金属を脅し取って逃げた。（プログレ紙 5 月 13 日）
- 5 月 11 日夜 7 時頃、Chasse-sur-Rhône（Isère 県）のスーパーのガソリンスタンドで強盗。犯人の男は売上金を奪ったあと車の中で待っていた共犯者とともに逃走した。車は同日 Dijon の近くで盗まれたものであることが判明。被害額はわずか数十ユーロだった。（プログレ紙 5 月 13 日）
- 5 月 13 日夜 8 時半頃、Villeurbanne のタバコ屋の経営者が店を閉めて帰宅しようとしていたところを 1 人の男にピストルで脅された。しかし経営者は抵抗したため喧嘩になり、ピストルで頭を殴られ、かばんを奪われた。犯人が残っていたピストルは偽物と判明。（プログレ紙 5 月 14 日）
- 5 月 14 日午後 6 時前頃、リヨン 8 区 Frères-Lumière 通りにある 2 軒の商店でほぼ同時の強盗事件。カッターを持った何者かがスーパー-Ed に押し入り、小額の売上金を奪った。その 500 メートル先では、2 人組がタバコ屋に押し入って催涙ガスを使って売上金を脅し取った。（プログレ紙 5 月 15 日）
- 5 月 17 日、Vaulx-en-Velin にある銀行にピストルを持った 2 人組の強盗が押し入り、ATM の部屋を開けるよう要求。金庫の金を奪って逃げた。被害額は数万ユーロに上る見込み。（プログレ紙 5 月 18 日）
- 5 月 21 日、リヨン 2 区でルーマニア人の若者 2 人が警察に逮捕された。2 人は、2 区にある ATM で、現金を引き出そうとしているお年寄りが暗証番号を入力直後に新聞紙を持った 1 人が近寄ってきて金をくれと大げさな身振りをしているすきにもう 1 人が引出し可能な最高金額を入力し、出てきた紙幣を奪うという手口を使って 2000 ユーロを奪い取った。2 回目の犯行の際に警察に逮捕された。（プログレ紙 5 月 23 日）
- 5 月 23 日昼頃、Saint-Genis-Laval で、自宅に 1 人でいた妊娠中の 23 歳の女性が強盗の被害に遭い、宝石類を脅し取られた。犯人は 2 人組で、被害者の家のドアベルを鳴らし、女性が用心せずにドアを開けると女性を押し中に入った。1 人が女性の髪を掴むなどして脅している間にもう 1 人が盗みをはたらいた。犯人らは被害者がこの時間帯に 1 人で家にいることを事前に確認したと思われる。（プログレ紙 5 月 25 日）

- 5月29日午前9時頃、Sainte-Foy-lès-LyonにあるスーパーSimply Marketが強盗の被害に遭った。犯人は武器を持った覆面の男で、レジ係を脅して金庫のある場所まで連れて行き、現金を盗むと外で待っていた共犯者と車で逃走。犯行時には店員3人と客が数人いたが、幸い怪我人はない。(プログレ紙5月30日)
- 5月27日午後2時頃、Caluireの薬局で強盗。覆面をした2人組が押し入り、経営者の女性のハンドバッグとレジの現金を奪って逃げた。(プログレ紙5月31日)

② 空き巣、盗難

- 5月2日午後2時頃、リヨン3区のリヨン・パール・デュエー駅で、21歳の男が逮捕された。男はリヨン発パリ行きの列車の乗客から盗まれた財布を所持していた。男は反抗を拒否している。(プログレ紙5月4日)
- 16歳の少年が、Saint-Fonsのアパートに空き巣に入ったことを認めた。少年は、5月1日午後7時40分頃、もう1人の少年と4人の少女とともに警察の取締りを受けた。34歳の女性のアパートが空き巣の被害を受けたばかりだった。(プログレ紙5月4日)
- 5月6日深夜、Caluireにある一軒屋に1人または複数の空き巣が侵入し、住人が寝ている間に財布、車のキーと車を盗んだ。(プログレ紙5月8日)
- 5月7日夜、リヨン9区で、15歳の少年が携帯電話引ったくりの容疑で逮捕された。本人は犯行を否定している。(プログレ紙5月9日)
- 5月5日深夜、Saint-Priestにある会社に空き巣が入り、医用精密機器が盗まれた。同夜、パール・デュエーにある1企業にも空き巣が入り、オーディオ機器が盗まれた。両事件ともかなりの被害額と推定される。(プログレ紙5月10日)
- 5月7日、リヨン3区のホテルに4人組の空き巣が入り、宿泊客の貴重品が入った金庫を盗もうとしたがうまくいかず、周囲を荒らして小額の諸品を盗んだ。翌日、防犯カメラの映像を見た警察官らが4人のうち2人を確認。その後2人は逮捕された。(プログレ紙5月10日)
- 5月10日夜10時半頃、リヨン1区で3人組の若者が警察に逮捕された。その数時間前に同区の商店で顧客のノートパソコンを盗んだ疑い。(プログレ紙5月12日)
- 5月12日午前2時半頃、Chasse-sur-Rhône (Isère 県)の企業に空き巣が入り、現金が盗まれた。(プログレ紙5月13日)
- 5月14日午前3時半頃、Fontaines-Saint-Martinのタバコ屋で3人組の男が空き巣を働いているところを現行犯で逮捕された。(プログレ紙5月15日)
- 5月16日午後7時半頃、リヨン7区で、通りを歩いていた72歳のお年寄りが若者2人組にかばんをひったくられた。2人は間もなく警察に捕まった。(プログレ紙5月18日)
- 5月17日午前4時頃、Saint-Priestで、17歳の少年2人が警察に逮捕された。2人の乗っていた車が、数分前に起きたレストランでの空き巣事件で目撃された車に一致していた。車内からは工具と硬貨の入ったコップ、レストランのレジの鍵などが見つかった。2人は犯行を否定している。(プログレ紙5月18日)
- 5月20日午後6時頃、Saint-Priestで、15歳の少年が携帯電話をひったくった疑いで逮捕された。(プログレ紙5月22日)
- 5月21日朝、リヨン2区で、23歳の若者が、郵便箱に忘れられた鍵を使ってアパートに侵入したが、その後間もなく逮捕された。
- 5月21日深夜、リヨン3区で、スクーターを自宅に入れようとしていた32歳の男性が、共犯者を連れた男に催涙ガスをかけられ、スクーターを盗まれた。(プログレ紙5月24日)

③ 暴力・窃盗事件

- 5月1日午前4時頃、リヨン7区のGuillotière地区で、17歳の少年が逮捕された。少年は1人の共犯者と、25歳の男性を殴ってMP3と携帯電話を盗もうとした疑い。(プログレ紙5月3日)
- 23歳の男1人、18歳の男2人、17歳の男1人(皆Vénissieuxに住む)が、5月1日の夜

中に Feyzin で、通行人の若者から携帯電話やふちなし帽をひったくっているのが確認された。5人組は9月に裁判を受ける予定。(プログレ紙 5月3日)

- 5月13日深夜、リヨン7区で、3人組の男が15歳の少年2人を脅して携帯電話を奪った容疑で逮捕された。(プログレ紙 5月17日)
- 5月16日午後1時前頃、Villeurbanne の Gratte-Ciel にあるパン屋の会計係が、売上金を持って店を出たところを1人の男に襲われ、現金の入ったかばんを奪われた。(プログレ紙 5月18日)

④ 脅し・暴力行為

- 5月12日夜10時半過ぎ、リヨン6区で、1人の男性が脚をカッターで切られた。複数の目撃者の証言から、現場近くで容疑者が逮捕された。タバコを巡る言い争いと見られる。(プログレ紙 5月13日)
- 5月27日、Vaulx-en-Velin で、車に乗っていた女性が17歳の少女に偽のピストルで脅された。犯人は同日午後6時半頃逮捕された。(プログレ紙 5月31日)

⑤ カージャック・ホームジャック

- 4月30日午前6時半過ぎ、リヨン7区に住む19歳の女性の自宅に何者かが侵入し、女性のハンドバッグと車のキーを盗んで逃げた。(プログレ紙 5月3日)

2.テロなどに関する一般治安情報

特になし。

3.在留邦人の被害事例

日本人旅行者等をターゲットにしたスリ(盗難)事例

ヨーロッパを旅行中の邦人旅行者が、リヨン・パールデュエ駅(PART-DIEU)にてローカル線に乗車したところ、フランス人風の中年男性が親切を装ってスーツケースを網棚に載せてあげようと旅行者に近づき、注意を引いている間に別の人物がハンドバックを盗む事件が発生した。

4.リヨン、ローヌアルプ州の今月の出来事

イゼール県の178の自治体において、個人による水使用が制限されることになった。この臨時の水制限は現状の深刻化を見越しての措置。こうして、専用洗車場以外での洗車、個人の芝生、公共・私有緑地、草花庭園(菜園を除く)、ゴルフ場、スタジアムの散水が、午前6時から午後8時まで禁止となる。また、開放式の噴水、舗道の洗浄、5㎡を越える私有プールの給水(初回給水を除く)も不可能。農業関係者に対しては特に制限措置は採られていないが、使用量をできる限り抑えるよう協力が求められている。(プログレ紙 5月6日)

5.その他の情報

ハンノキ、ポプラ、カバノキ、プラタナス...。異例の暑さと風で樹木の花粉が次々に発生し、花粉症の人に影響が出ている。症状が例年より早く始まり、治療薬の効果も弱いと言う声も。

症状をできるだけ抑えるためのアドバイス: 外出や室内の空気の入替えは朝にする(花粉は特に午後から夜にかけて空気中に多い)、頻りにシャワーを浴びる(特に髪の毛に付きやすいので洗い落とす)、毎日服を取り替え、頻りに洗濯する、自宅に庭がある場合は草をできるだけ短く刈る...